

心のほけんだより



2023年10月24日発行 No.9 天王寺川中学校 保健室

言葉の重みを考え、自分の言葉に責任を持とう！

SNS 上でも対面(実際の会話)でも言葉の重みは同じです。相手や自分を大切にする関わり方を心がけましょう。



『誹謗中傷』と『批判』

『誹謗中傷』とは、他人の悪口を言ったり(誹謗)、根拠のないことを言いふらして人の名誉を傷つけたりすること(中傷)で、他人の心身とも深く傷つける行為のことです。『批判』とは、他人の言動について、自分が思う誤りや欠点を指摘することです。

今、SNS 上などでの「誹謗中傷」が社会問題になっています。そして、内容によっては、名誉毀損罪や侮辱罪等の刑事責任を問われる場合があります。

自分や相手を大切にするために

対面の場では

- ・その場のノリに流されていないか？
- ・本当にあなたもそう思っているか？
- ・相手や自分を傷つける言葉じゃないか？

SNS では

- ・一時的な思いで送ろうとしていないか？
- ・本当に送って大丈夫かな？
- ・誤解される言い方になっていないか？
- ・匿名だから、リツイートだからって、軽い気持ちで送ろうとしていないか？

本当に自分がそう思っているのか、後悔しないのか、その場のノリで誰かを傷つけていいのか、考えよう！

送る前に一呼吸！読み返して、本当に送ってもいいか考えよう！

SNS では、指先ひとつで、人を傷つけることも、人を助けることもできます。どう使うかはあなた次第です。人を傷つけることは、結局自分も傷つきます。よく考えた言動を心がけましょう。